

パネルタンク比較表

項目		ステンレス鋼板製（溶接組立形）	ステンレス鋼板製（ボルト組立形）	FRP製（ボルト組立形）
構造	パネル同士の接合方法	溶接	ボルト接合（パッキン付） ※パッキンのメーカー保証期間＝5年	
	タンクの補強方式	内部補強式	外部補強式	
パネル素材の寿命		半永久	半永久	15年後は30%ダウン
光反射性		反射する ただしDF仕上げ材（防眩パネル）を使用することで対策が可能	反射する	反射しない
気相部の腐食対策		耐食性に優れるSUS329J4Lの使用		樹脂被覆ボルト等を使用
熱損失性（保温性能）		内部補強式のため熱損失が低い	外部補強材が保温からはみ出ている場合は熱損失が高い	
耐久性		15年以上	15年	
水密性		溶接構造のため水密性が高い	パネル同士の接合部にパッキンを使用するため、劣化による漏水危険あり	
リサイクル性		ステンレス製のためリサイクルが可能 (環境に優しい)	パッキン等の仕分けはあるが容易	FRPは産業廃棄物処理が必要
ランニング		定期清掃のみ	定期清掃の他に専門業者によるパッキンメンテナンスが必要	

注記)

- ・上記比較は当社調査による
- ・耐久性においては保守管理を行うことを条件とする